

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年12月5日(2013.12.5)

【公表番号】特表2013-509265(P2013-509265A)

【公表日】平成25年3月14日(2013.3.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-013

【出願番号】特願2012-537095(P2012-537095)

【国際特許分類】

A 6 2 B 7/10 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 7/10

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月18日(2013.10.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

空気流をユーザーに送給して低空気圧高空気流量の事象を検出するように、電動ファン付き呼吸用保護具の送風器システムを制御する方法であって、前記システムは、電気モーターによって駆動され、濾過空気の強制的な流れをユーザーに送給するための電子制御ユニットによって制御されるファンを備え、かつ前記電子制御ユニットが、中に記憶された前記送風器システムの種々な特性に関して、許容動作範囲を規定する事象を表す複数のデータ点を有し、前記方法は、

前記送風器システムの動作状態を表す特性を標本抽出して、標本データ点を取得する工程と、

同じ特性に関して、前記標本データ点と、低空気圧高空気流量の事象を表す前記記憶されたデータ点とを比較する工程と、

一定期間にわたって前記標本抽出する工程を繰り返す工程と、前記比較する工程により、前記期間の大部分にわたって前記低空気圧高空気流量の事象が達成されたことを示す場合、

警報を起動する工程と、を含む方法。

【請求項2】

前記標本抽出される特性は、前記モーターにかかる電圧、前記モーターに流れる電流、前記モーターの速度、又はそれらの任意の組合せのいずれかである、請求項1に記載の方法。